

クラブをつくる夢を実現するぞ!

藤代SDC 横田 紀男

コーラーを始めて13年、ずっと気になっていたことがありました。でもそれを夢と認識したことはありませんでした。なぜか今ひとつ気が進まないことでした。それを夢と認識し始めたのは2013年の夏でした。土浦市社会福祉協議会が主催したスクエアダンス教室にエンジェルとして参加した時に、多数の高齢者がスクエアダンスを楽しく学んでいる姿を見てからでした。

ダンスはうまく踊れなくても楽しければいいではないか。そんなクラブを作りたい。ようやくこれを夢と認識し始めました。以前から漠然と自宅近くにクラブを作りたいとは思っていましたが、具体的には一切行動しませんでした。でも私ひとりではクラブを作るパワーもなければ人脈もない。妻にはそれがある。ふたりで一緒にクラブを立ち上げれば何とかなりそう。やってみよう。そんな思いで昨年9月から自宅の団地内（茨城県つくば市森の里）で初心者講習会を始めています。参加した人は楽しいと言ってくれます。卒業式が終わったらこの人達23名と夢を実現したい。2015年初春に。



いって皆さんと楽しく踊っているうちに何事もなかったかのように元に戻れる、とても素晴らしい緩衝材になってくれるのが知多フリッパーズでした。まだまだ会員さんが家や仕事で疲れた時のリフレッシュの場であり続けたいと思います。

友人をいっぱい誘いたい

イレブンスクエアズ 桑島 正則

私がSDを始めたのは1975年頃～80年頃と思います。友人と同じ建物で偶然に出合ってSD会場を見学してからです。当時はダンサーのほとんど20代～30代で独身者が多く他のクラブのパーティー、講習会等に参加させていただきました。途中子育て期間の約4半世紀はSDを休みました。最近になって夫婦でSDに参加しています。長く休んでいましたのでついていけるのか心配でしたが、そこはSDのいいところで易しいところはまずまずで（難しいところは?）。わがクラブも高齢化が進んでいます。ビギナークラスの人は大変だと思います。未経験で覚えることは多くその為には優しく笑顔でフォローアップするようと思っています。

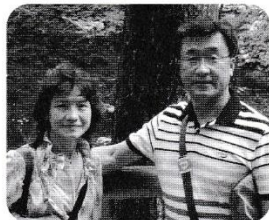


今後、スクエアダンスの活動は小中高齢化という課題にビギナーの確保と現ダンサーの継続、その為にはクラブ内が癒しの場であってストレスのない人間関係、そして相手に対しての思いやりを持って、笑顔で挨拶とSDのパーティーの参加を誘いたいと思います。

夫婦で仲良くコール・キュー

知多フリッパーズ 平松十三雄・眞理子

夫婦で、生涯を通してできる趣味としてSDに出会うことができ大変ラッキーでした。結婚や子育て後もSDから離れてしまうのではなく、今も長い人生の気分転換であり又暮らしのスパイスとしてSD・RDを夫婦で楽しんでいます。



9年前に地元で『知多フリッパーズ』を立ち上げてからは、創立仲間達と共に夫もコーラー、私もキューアとしてクラブで新しいメンバーを育てています。クラブで全員が目指すのは、心と体の健康を保ちつつ楽しくSD・RDを学べる事としてきました。幸いカップルでSD・RDを

楽しんでいる人がメンバーには多かったことも恵まれていました。ところで、夫婦でSD・RDの指導をしている都合上、たとえば夫婦喧嘩をしていても揃って出かけるわけにはないので、出かけて



寺西佑駿(ゆうと)君・6歳にディプロマ

パーティーに参加するぞ

豊橋SDC 渡邊 泰世

例会場のチラシ置き場はいつも賑わっています。誰が車を出すか、一緒に乗っていく相手が誰かと、そわそわしています。参加予定者の数は、増えたり、同じ日に開催されるパーティーと参加者を分割するために減ったりと、生き物のようです。12歳から参加している例会は生活の一部になり、パーティーの帰り際に「また来週」とさよならすることが習慣になりました。



「パーティーはよそのクラブの人と踊る場所だよ」と教えてくれた当会の古株さんたちは、有言実行のために当会の会員さんとあまり踊りません。当初は見放されたようで心細かったのですが、スパルタ教育のおかげで他支部の初めて出会う人でも物おしせず誘えるようになりました。

去年は2つのパーティーに初参加できました。今年もどこか新しい場所に足を延ばして、お外のダンサーさんと踊ってきたいです。